

新実験棟が落成 津田沼



津田沼キャンパスに、都市環境工学科、建築学科などの実験室機能を移設し集約した新実験棟＝写真＝の建物が完成し、7月4日、瀬戸熊修理事長、松井孝典学長ら関係者約60人が出席して竣工式が行われた。

3階建て、土木建築の機器充実

▶ 構造材料実験室



竣工式に続き、直会の席で、瀬戸熊修理事長は「また一つ、学生のための教育環境が整い、喜ばしい限りです。事故などなく無事に竣工できたことに感謝いたします」と、関係者一同にお礼の言葉を述べて、竣工を祝った。

新実験棟北側のファサードは、外壁が木調ルーバー（平行に並べた細長い羽板）の曲面で柔らかな包まれたシンボリックなデザイン。機能上、固くなりがちなイメージを覆す建物で、緑に包まれたキャンパスに溶け込んでいる。

「自由でやわらかい発想を刺激し、未来に向けた新しい発見をもたらす研究が行える環境を」と設計されたという。

内部の新設備は、さまざまな実験へ対応の幅が広がった。南側外部には設備シャフトが設けられ、将来の設備拡張に対応できるフレキシブルな

9月から 供用開始

▶ 開放的なロビー、談話コーナーも



定。9号館として9月から供用開始される予定。

構造になっている。直会の締めくくりに、竹田康宏常務理事（建築）に励んだ思い出を語り、新装なった実験室で教育研究や卒論、修論に成果を出してほしいと望んだ。

NEWS CIT

2022
7.15

ニュースシーアイティ

千葉工業大学・入試広報部
〒275-0016 千葉県習志野市津田沼
2丁目17番1号
TEL 047(478)0222 FAX 047(478)3344
<https://www.it-chiba.ac.jp/>

毎月1回(8月を除く)15日発行

ニュースガイド

- 2面 山梨大と連携協定／大多喜高とも協定／瀬戸熊理事長が私学研修福祉会理事長に／名誉教授に2氏／令和5年度入試日程
- 3面 古賀さん国際会議で受賞／全日本理工科柔道女子で本山選手優勝／中川助教・SALチームの公共施設利用アプリが現場へ／PM国際資格に最多61人合格
- 4、5面 令和3年度決算を承認／学生共済会予算、決算を承認
- 6面 6月オープンキャンパス開く／環境科学研・村上研、ふなばし環境フェアに出展／令和4年度PPA地区懇談会会場一覽



▲ 7月4日に行われた竣工式

CIT Brains 世界連覇

ロボカップ'22 バンコク大会



自律型ロボットの世界競技「ロボカップ2022」は7月11～16日、タイ・バンコクの国際展示センターに45カ国400チームが参加して競技や展示会が行われ、サッカー・ヒューマノイドリーグ・キッドサイズ部門で千葉工大「CIT Brains」チームが優勝＝写真＝。バーチャル大会で1位に輝いた昨年に続き、実機戦が復活した今年も連覇を飾った。混合競技のドロップイン部門でも1位、性能を競うテクニカルチャレンジでは3位に入賞した。（詳細は8・9合併号に）

*** 節電実施中 ***

- 衣類で温度調節
- 設定温度にしよう (28℃)
- エアコンの使用を控える
- 節電モード (節電モードで使用)
- コンセントはこまめに抜く
- 電気のスイッチはこまめに消そう

山梨大と本学、連携協定

国立・私立の枠を超え 学術教育に寄与



包括的連携協定締結式

協定式で(左から)島田学長、瀬戸熊理事長、松井学長 ⑤ 講演する古田所長

記念学術館大村記念ホール(甲府市)に両大学の役員らが出席して行われ、本学の瀬戸熊理事長、松井孝典学長と山梨大の島田眞路学長が協定書に署名した。

今後、教育面では大学院生の単位互換や各研究センターでの学部生・院生の研修、キャリア教育の交流などを予定。研究面ではロボット、惑星探査、クリーンエネルギー、医学、生命環境学の各分野でリソース(人材)を相互提供していく。

島田山梨大学長は「今回の協定が両大学の教育研究水準を向上させ、社会が求める課題解決や、地域の発展、それを支える科学技術の進展に寄与すると確信している」。

松井学長は「私立大・国立大の枠組みにとらわれ



古田所長は「技術は単なるツールです。料理の野菜と同じで、これを使っていかにおいしく料理を作るかが大事。みんなの口にあわないものはないといかない」とロボット技術の社会実装を説いた。

さらに、furoがパナソニックと共同開発したロボット掃除機「ルイロ」や、アイシン精機と共同開発したパーソナルモビリティ「ILY-A」を紹介し、「私が行ってきたことはいかにロボット技術を世の中に普及していくかです」と語った。山梨大との連携協定については「誰にもできない基礎技術を作り、早く世の中に届ける。その志は山梨大と同じだと思っています」と述べた。

大多喜高とも連携協定

本学、理系教育を支援

本学と山梨大は6月20日、教育・研究で包括的な連携協定を締結した。両大学が国立・私立の枠を超えて連携を深めることで相互に発展し、学術・産業の進展と人材の育成に寄与するのが目的。締結式は山梨大大村智

本学と県立大多喜高校(夷隅郡大多喜町)中間校長は6月27日、包括的な連携協定を締結した。協定式は大多喜高で行われ、松井孝典学長

瀬戸熊理事長は7月1日付で就任し

瀬戸熊理事長



私学研修福祉会理事長に就任

た。初代理事長(大浜信景・早稲田大総長)1956(昭和31)年6(57)年から数えて20代目の理事長となる。

同会は私学教職員の資質の向上を図るため1956(昭和31)年に設立。2012(平成24)年、一般財団法人に

一般財団法人私学研修福祉会の理事長に本学の瀬戸熊理事長は7月1日付で就任し



(左から)松井学長、中間校長、瀬戸熊理事長 ① 松井学長の講演を聴く1年生たち



と中間校長が協定書に署名した。次いで瀬戸熊理事長からiPad70台が中間校長に直接手渡された。本学学生に貸与されていたiPadはこれまで包括連携協定を



赤澤 元務氏



矢野 博夫氏

名誉教授に2氏

本学で長年、教鞭をとった2氏に、4月25日付で、学術の向上に寄与し

た2氏に、4月25日付で、学術の向上に寄与し

後、1年生に、感星学者で知られる

松井学長が「世界初の、火星域からのサンプルリターンを目指すMMX探査」と題して記念講演を行った。

松井学長は「未来に希望が持てる話をしてほしい」という要望に応え、皆さんが高校、大学を卒業する7年後に起きるであろう、日本が世界に誇れる未来の話をしたと考えました」と前置き。宇宙航空研究開発機構(JAXA)が2024年に打ち上げ、今から7年後の29年に帰還を目指している火星衛星探査計画(MMX)について、はやぶさ2、はやぶさ3の路線を引き継いで、米航空宇宙局NASAに先駆けて火星圏から試料を持ち帰る計画を説明した。そして「初めて火星軌道上から試料を持ち帰ることで、生命の起源にかかわる大発見がもたらされるかもしれません」と語った。

称号が授与された。名誉教授となったのは元社会システム科学部教育センター教授の赤澤元務氏(専門はドイツ語・ドイツ文学)と、元情報工学科教授の矢野博夫氏(専門は音響工学・建築音響・騒音など)。

女子個人、本山選手が優勝

全日本理工科柔道 男子団体3位



好成績を収めた千葉工大柔道部。前列右から3人目が本山選手

令和4年度(第63回)全日本理工科学生柔道優勝大会が6月26日、講道館(東京都文京区)で、新型コロナウイルス予防のため種目を男子団体、女子個人、男子無段個人に絞って開催された。

女子個人は、女子個人で本山選手(機械工学科2年)と有田大翼選手(電気電子工学科1年)が3位。男子団体でも3位に入賞し、佐野翔太選手(知能メディア工学科1年)が技術優秀賞を受賞した。

女子個人の決勝戦、試合時間は3分。本山選手の右組みに対し相手も右の相四つ。本山選手は厳しい組み手争いから足技を繰り出しクレバーな柔道を展開した。

参加学生たち(敬称略・所属は当時) 【18年度】稲葉航平、石神拓真、櫻井大毅、中村一紀(以上情報ネットワーク学科) 【19年度】吉田春香情

2018年度SAL最終報告会での展示デモ。左は設置された無人キーボックスの1つ

利用市民は市の窓口へ申請に行かず済む。行政側も平日・休日に限らず手続きを配置する必要がなくなり、事務コスト削減やペーパーレスに寄与する。

PM国際資格に最多61人合格 中研修を開講している。講師は本学PM学科1期生でデザイン学科の西田純子准教授が、講座事務局はPM学科の田隈広紀准教授が務めている。

生かしたいです」と話している。 PM学科1期生高倉菜摘、竹田成、田中秀斗、中島光貴、吉田岬太郎、木村翔、塚本美南、橋本康平、武藤勇貴、甲斐壮一郎、信田将希、松本一希、植木佑、功刀夏、重森広大、須田倫央、高山綾那、宮本初夏子、笹山美涼、大和靖也、金田龍弥、夏目沙羅、前田美月、荻原廉太郎、奥野佑樹、金田太一、河上優也、菊地統太、國分彰人、脇尾康平、河西裕次郎、旗谷幸亮、阿部新太郎、井ノ本智哉、関海斗、冨沢寿樹、池田暁音、石渡優衣、大野馨利、岡本咲季、小星春緋、佐々木百華、原奈那佳、渡邊優樹

高効率レーザー給電で受賞

古賀さん 国際会議で発表

光・レーザー技術を検討する光・フォトニクス国際会議(OPTIC2022)OPI協議会が22日OPI協議会が統括主催し4月18〜22日、横浜市・みなとみらいのパシフィコ横浜で関連技術展と併催で、古賀誠啓さん(先端材料工学専攻修士1年、内田史朗研究室)が「Investigation of high efficiency laser wireless power transmission using InGaP / InGAs / Ge 3-junction solar cells (InGaP/GaAs/Ge ∞ 接合太陽電池を使った高効率レーザー無線給電の研究)」を発表し、「Student Paper Award」を受賞した。



内田教授の研究室では、従来のシリコンに代わり、新材料で高効率太陽電池を実現する研究をしている。古賀さんは、化合物系太陽電池に3種類のレーザーを同時照射し電力を送る光無線給電システムの実現性を検討し実験。太陽光下を上

公共施設利用アプリ、現場へ

中川助教・SALチームが開発

中川泰宏・情報ネットワーク学科助教が担当し、学生・南房総市・企業の産官学連携で取り組んできた同市の行政デジタル化のうち、公共施設利用アプリ「SAL」チームが開発

業の産官学連携で取り組んできた同市の行政デジタル化のうち、公共施設利用アプリ「SAL」チームが開発

20年の新型コロナウイルス感染症拡大を受け、公共施設利用アプリが人同士の接触を減らす上で有効と捉えられて事業化が一気に進み、学生の提案したシステムを基に「南房総市公共施設利用スマート化推進事業」として市や株式会社通と協働で開発・実証実験を進めてきた。

21年度のもの) P M学科1期生高倉菜摘、竹田成、田中秀斗、中島光貴、吉田岬太郎、木村翔、塚本美南、橋本康平、武藤勇貴、甲斐壮一郎、信田将希、松本一希、植木佑、功刀夏、重森広大、須田倫央、高山綾那、宮本初夏子、笹山美涼、大和靖也、金田龍弥、夏目沙羅、前田美月、荻原廉太郎、奥野佑樹、金田太一、河上優也、菊地統太、國分彰人、脇尾康平、河西裕次郎、旗谷幸亮、阿部新太郎、井ノ本智哉、関海斗、冨沢寿樹、池田暁音、石渡優衣、大野馨利、岡本咲季、小星春緋、佐々木百華、原奈那佳、渡邊優樹

PM国際資格に最多61人合格

PM国際資格に最多61人合格

PM国際資格に最多61人合格

PM国際資格に最多61人合格

- と事務業務の効率化
- (7)基幹ネットワークのセキュリティ強化
- (8)無線LANの安定稼働
- (9)情報セキュリティ教育の充実
- (10)公的研究費等の監査の実施
- (11)自己管理型点検評価チェックシステムの実施
- (12)公益通報制度の充実
- 7 新型コロナウイルスに関連した本学の対応について
 - (1)大学への入構
入構時に検温所のサーマルカメラによる体温測定及びアルコールによる手指消毒など
 - (2)建物・講義室
各教室で収容する学生数を座席定員の70%に制限するなど
 - (3)学生食堂
飛沫感染防止のため衝立を設置し、十分な席間隔がとれるように椅子を間引くなど
 - (4)授業・研究室
授業を工夫し、3密を回避して運営するなど
 - (5)コンピュータ演習室
十分な席間隔をとるよう使用できるパソコンを制限するなど
 - (6)学生寮
入寮時、長期休暇後に抗原検査を実施するなど
 - (7)学費・学生生活などへの学生支援
 - (8)新型コロナウイルスワクチン
職域接種を3回実施

8 財務の概要

(1)教育活動収支
①教育活動収入計175億5700万円(予算比3億2300万円増 前年度比3億8500万円増)

教育活動収入計は、ほとんどの科目で予算比増となった。

②教育活動支出計159億9000万円(予算比3億3700万円減 前年度比3億700万円減)

億1300万円増)

a. 人件費は、全ての科目で予算比減となったが、前年度比では教職員人件費などの増加により1億9200万円増となった。人件費比率は41.7%で、理工系他複数学部を有する私立大学の平均値(47.6%)に比べ、引き続き良好な水準となった。

b. 教育研究経費は、消耗品費、修繕費、委託費等で予算額を下回り、予算比2億1700万円減となった。前年度比では受託研究費や消耗品費等の増加により7300万円増となった。教育研究経費比率は36.6%で、理工系他複数学部を有する私立大学の平均値37.7%に比べ若干低い値となった。

c. 管理経費は、予算比6200万円減となったが、前年度

比では光熱水費などの増加により4800万円増となった。管理経費比率は9.4%で、理工系他複数学部を有する私立大学の平均値(5.8%)と比べ若干高いが、今後更なる経費圧縮に努めていく。

(2)教育活動外収支
教育活動外収入計は、有価証券の受取利息・配当金及び為替差益により、6億9800万円となった。

(3)特別収支
特別収入計は、有価証券売却差額で2億3200万円、現物寄付で8900万円、施設設備補助金で1000万円、あわせて3億3100万円となった。特別支出計は、図書処分差額で500万円となった。

(4)事業活動収入計185億8500万円(予算比3億4600万円増 前年度比6億100万円増)

主な内訳：消耗品費1億7100万円増、修繕費1億3100万円減、委託費7100万円減、受託研究費1億1500万円増

管理経費4800万円増

主な内訳：光熱水費2800万円増、広報費2800万円増、会議渉外費3100万円増、減価償却額9100万円減

(6)基本金組入前当年度収支差額25億8200万円(予算比6億8300万円増 前年度比2億8700万円増 事業活動収支差額比率13.9%)

(7)基本金組入額 取り崩し4700万円

(8)当年度収支差額 当年度収支差額は25億8200万円の収入超過となった。翌年度の繰越収支差額は、前年度繰越収支差額及び基本金取崩額を合わせると、28億4100万円の支出超過となった。

(9)今後の課題
今後も引き続き財務基盤の安定をはかるため、次のような課題に取り組んでいく。

学生共済会 予算、決算を承認

令和4年度千葉工業大学学生共済会収支予算 (単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
1. 会費収入	24,000,000	1. 支払保険料	25,000,000
2. 入会金収入	4,600,000	2. 給付金	2,000,000
3. 受取利息	2,500,000	3. 貸与金	10,000,000
4. 貸付金回収収入	10,000,000	4. 委託費	7,200,000
5. 手数料収入	1,000,000	5. 消耗品費	3,000,000
		6. 通信費	50,000
		7. 印刷費	50,000
		8. 会議費	100,000
		9. 支払手数料	400,000
		10. 事務費	50,000
		11. 寄付金支出	20,000,000
小計	42,100,000	小計	67,850,000
前年度繰越金	29,151,650	次年度繰越金	3,401,650
総合計	71,251,650	総合計	71,251,650

資金収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (単位：円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	14,554,900,000	14,610,289,150	△55,389,150
手数料収入	275,000,000	258,287,779	16,712,221
寄付金収入	191,400,000	232,762,290	△41,362,290
補助金収入	1,084,400,000	1,108,769,593	△24,369,593
資産売却収入	232,300,000	232,362,156	△62,156
付随事業・収益事業収入	689,000,000	778,478,223	△89,478,223
受取利息・配当金収入	485,000,000	488,951,195	△3,951,195
雑収入	656,900,000	757,513,749	△100,613,749
前受金収入	5,110,000,000	5,759,800,644	△649,800,644
その他の収入	9,142,700,000	10,314,461,413	△1,171,761,413
資金収入調整勘定	△6,264,900,000	△6,494,795,765	229,895,765
前年度繰越支払資金	12,610,200,000	12,610,251,288	
収入の部合計	38,766,900,000	40,657,131,715	△1,890,231,715

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	7,664,600,000	7,606,969,829	57,630,171
教育研究経費支出	4,345,900,000	4,128,914,578	216,985,422
管理経費支出	1,139,340,000	1,077,603,059	61,736,941
施設関係支出	1,169,100,000	1,192,328,000	△23,228,000
設備関係支出	701,400,000	589,924,736	111,475,264
資産運用支出	6,341,600,000	8,343,728,747	△2,002,128,747
その他の支出	3,126,000,000	3,321,414,212	△195,414,212
資金支出調整勘定	△359,000,000	△685,424,134	326,424,134
翌年度繰越支払資金(予備含む)	14,637,960,000	15,081,672,688	△443,712,688
支出の部合計	38,766,900,000	40,657,131,715	△1,890,231,715

主な内訳：消耗品費1億7100万円増、修繕費1億3100万円減、委託費7100万円減、受託研究費1億1500万円増

管理経費4800万円増

主な内訳：光熱水費2800万円増、広報費2800万円増、会議渉外費3100万円増、減価償却額9100万円減

(6)基本金組入前当年度収支差額25億8200万円(予算比6億8300万円増 前年度比2億8700万円増 事業活動収支差額比率13.9%)

(7)基本金組入額 取り崩し4700万円

(8)当年度収支差額 当年度収支差額は25億8200万円の収入超過となった。翌年度の繰越収支差額は、前年度繰越収支差額及び基本金取崩額を合わせると、28億4100万円の支出超過となった。

(9)今後の課題
今後も引き続き財務基盤の安定をはかるため、次のような課題に取り組んでいく。

令和3年度決算報告書

貸借対照表 令和4年3月31日 千葉工業大学学生共済会 (単位：円)

資産の部		正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
普通預金	29,151,650	共済基金	205,000,000
定期預金	125,000,000	積立金	55,000,000
貸付金	51,275,683	貸付充当金	51,275,683
投資有価証券	300,000,000	学費貸与準備金	165,000,000
		次年度繰越金	29,151,650
合計	505,427,333	合計	505,427,333

令和3年度収支決算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日 (単位：円)

I 収入の部			
科目	予算額(①)	決算額(②)	対予算差額(②-①)
1. 会費収入	24,000,000	24,917,500	917,500
2. 入会金収入	4,600,000	4,680,000	80,000
3. 受取利息	2,500,000	2,543,470	43,470
4. 貸付金回収収入	12,000,000	14,302,917	2,302,917
5. 手数料収入	1,100,000	933,341	-166,659
6. 学費貸与準備金取崩収入	0	0	0
7. 積立金取崩収入	30,000,000	30,000,000	0
8. 当期小計	74,200,000	77,377,228	3,177,228
9. 前年度繰越金	41,624,796	41,624,796	0
10. 当期収入総計(A)	115,824,796	119,002,024	3,177,228

注)共済会の会計では、継続的に資金の収支を確認するため、金額がゼロの科目について省略することなく記載している。

対面、予約、2部制で

6月オープンキャンパス開く

6月のオープンキャンパスが19日(日)、津田沼キャンパスで開かれた。今年度初、夏のオープンキャンパスとしては、2年ぶりの対面方式。新型コロナウイルスを考慮し消毒や3密対策をしながら、事前予約制とし、多くの希望受験生を受け入れるよう午前・午後の2部制にした。

いつものメインイベント「全部見せます、千葉工大！」は、事前にウェブサイトに移行して公開。当日は、学科による総合型選抜説明会、学科による学び体験を中心を実施した。

来場した高校生や保護者たちは、6、7号館を中心に展開された学科イベントに参加し、希望学科の特徴を目で見て、体験した。同伴保護者たちも積極的にイベントに参加したため、保護者説明会は満席に。急遽、講演を追加して対応した。

「第25回ふなばし環境フェア」見よう、知ろう、踏み出そう、地球の今と未来のために(船橋市のフェア実行委員会主催)が6月18日、ふなばし三番瀬海浜公園・環境学習館で開催された。本学は文化会環境科学研究会(部長・田中緑さん、部員29人)と生命科学科・村上和仁教授の研究室が、SDGsが掲げる17の目標に沿って出展し、参加者たちと交流した。



午前・午後の組に分けて入構前に検温



チバニーも受験生たちを案内



音環境実験スタジオで



在学生に聞いてみようコーナー



図書館を見学

令和4年度 PPA地区懇談会会場

開催時刻: 13時 (本学は12時30分)

地区	開催日	会場名	電話
札幌	9月4日(日)	ホテルマイステイズ札幌アスペン	011-700-2111
函館	9月3日(土)	函館国際ホテル	0138-23-5151
釧路	9月3日(土)	釧路プリンスホテル	0154-31-1111
青森	9月4日(日)	ホテルJALシティ青森	017-732-2580
盛岡	9月11日(日)	ホテルメトロポリタン盛岡本館	019-625-1211
仙台	9月11日(日)	ホテルJALシティ仙台	022-711-2580
秋田	9月10日(土)	秋田キャッスルホテル	018-834-1141
山形	9月3日(土)	ホテルメトロポリタン山形	023-628-1111
酒田	9月4日(日)	ホテルリッチ&ガーデン酒田	0234-26-1111
会津	9月10日(土)	会津若松ワシントンホテル	0242-22-6111
福島	9月11日(日)	グランパークホテルエクセル福島恵比寿	024-533-4166
いわき	9月3日(土)	いわきワシントンホテル	0246-35-3000
水戸	9月4日(日)	水戸京成ホテル	029-226-3111
土浦	9月3日(土)	ホテル日航つくば	029-852-1112
潮来	9月3日(土)	潮来ホテル	0299-62-3130
宇都宮	9月10日(土)	ホテルニューイタヤ	028-635-5511
小山	9月11日(日)	小山グランドホテル	0285-24-5111
高崎	9月10日(土)	高崎ワシントンホテルプラザ	027-324-5111
さいたま	9月11日(日)	ロイヤルバインズホテル浦和	048-827-1111
新潟	9月11日(日)	ホテルオークラ新潟	025-224-6111
長岡	9月10日(土)	ホテルニューオータニ長岡	0258-37-1111
富山	9月3日(土)	ホテルグランドテラス富山	076-431-2211
甲府	9月11日(日)	ホテル談話館	055-237-1331
長野	9月4日(日)	ホテルJALシティ長野	026-225-1131
松本	9月10日(土)	アルピコプラザホテル	0263-36-5055
小諸	9月3日(土)	小諸グランドキャッスルホテル	0267-22-8000
静岡	9月4日(日)	ホテルアソシア静岡	054-254-4141
浜松	9月3日(土)	オークラクトシティホテル浜松	053-459-0111
沼津	9月3日(土)	プラザヴェルテ	055-920-4100
名古屋	9月10日(土)	サンルートプラザ名古屋	052-571-2221
大阪	9月11日(日)	大阪新阪急ホテル	06-6372-5101
広島	9月10日(土)	リーガロイヤルホテル広島	082-502-1121
松山	9月3日(土)	ホテルマイステイズ松山	089-913-2580
高知	9月4日(日)	ザクラウンパレス新阪急高知	088-873-1111
福岡	9月11日(日)	オリエンタルホテル福岡	092-461-0170
大分	9月10日(土)	レンブラントホテル大分	097-545-1040
宮崎	9月4日(日)	ホテルJALシティ宮崎	0985-25-2580
鹿児島	9月3日(土)	SHIROYAMA HOTEL kagoshima	099-224-2211
那覇	9月10日(土)	ホテルロイヤルオリオン	098-866-5533
本学	9月25日(日)	津田沼校舎2号館3階大教室	047-478-0209

環境科学研・村上研が出展

第25回ふなばし環境フェア

「第25回ふなばし環境フェア」見よう、知ろう、踏み出そう、地球の今と未来のために(船橋市のフェア実行委員会主催)が6月18日、ふなばし三番瀬海浜公園・環境学習館で開催された。本学は文化会環境科学研究会(部長・田中緑さん、部員29人)と生命科学科・村上和仁教授の研究室が、SDGsが掲げる17の目標に沿って出展し、参加者たちと交流した。

DGs6「安全な水とトイレを世界中に」関連)Ⅱ写真上 継続的に実施している印刷の水質調査結果をパネル展示し、pHメーター、バックテ

スト、クリーンメジャーで水質分析のデモンストレーションを行った。



「海の豊かさを守ろう」(関連)Ⅱ写真下 3年次後期に研究室単位で開講される生命科学準備実験で実施した、谷津干潟保全に関する調査研究(環境変遷)水質評価)底生物及び付着珪藻による環境評価)水環境健全性)をパネル展示。会場に来場者参加型の水環境健全性指標調査も行った。新型コロナウイルス感染防止策として行われたが、晴天に恵まれて48団体約2400人が来場。行政関係やNPOの出展が多く、生態系調査や環境分析で有意義な情報交換をすることができたという。

PPA



先日、地元町内会の役員会で、今年の夏祭りの実施有無について議論が取り交わされた。町会の4大行事の一つである夏祭りは、コロナの影響で昨年、一昨年と中止になっている。5月の連休に佐原で行われた「山車の特別曳き回し」を見学していた私は、感染対策を施した上でお祭りを行っている佐原の方々の姿を見て「今年は何かできるかもしれない」と考えていた。何より大人も子供と一緒に楽しむ姿が羨ましかったのだ。しかし私の思いは裏腹に議論は進み、結局今年の夏祭りは中止となってしまった。それどころか、最寄りの自衛隊や市の夏祭りも次々と中止が決まっていた。まだまだ日常を取り戻すには時間がかかりそうだ。

そんな中、6月25日にPPA理事会と個別面談が開催された。残念ながら総会は中止となったが、キャンパスの雰囲気や感染対策を見ていただき、各学科の教員と交流を図っていただく良い機会になったと考えている。ご参加くださったご父母の皆様、ご協力いただいた関係者の皆様から感謝申し上げます。

財務部 出口 武志

四季雑感



コロナ禍直前に奈良から越してきた。爾来、小さなことばかりだが何かと驚くことがある。着任前の住居探しの帰路、総武線の車窓からスカイツリーの背後に富士山の(白晝)時だったせい(か)大きな影が見えたのが最初。一方入居したアパートからの眺めは360度

この日は、私がひそかに想いを寄せる男性アイドルデュオ「KinKi Kids」のCDデビュー25周年記念日。ニュースCIITを手に入れた学生達や、若手職員らの「はて?」「この人なんなの?」「このリアクションが目につく。しかしながら、同年代の女子職員や学生達のお母様方の中には、懐かしさに浸るくらいの方はいるであろう。

20周年の際には、デビューした年に放送された連続ドラマがスペシャルドラマとして放送され興奮していたような気がするが、今年はいくつかの音楽番組での登場が多く、毎日ウキウキ、ワクワクが止まらない。編集だよりで話題にするだけでドキドキをそわそわ。彼女か!と自分で突っ込みを入れておきます。

入試広報部 大橋 慶子

編集だより



千葉工業大学80周年を迎え、現在、年史制作が終盤を迎えている。連日のように本学の80年に渡る歴史に触れ、身が引き締まる思いをしている。そんな中、私事で申し訳ないとは思いつつ、今年一番大事な日となる7月21日に思いを馳せてい